

ともに励まん



えいりょう

北海道旭川永嶺高等学校3年次だより 第6号 (通巻101号)

2019, 5, 17 (金)

「令和」の初めに考える大学選択

新元号「令和」がスタートしましたが、先日も書いたように、この元号の字の意味、書き方などを巡って、新聞やテレビにさまざまな考えを持つ学者が登場し、意見を述べていました。

令

これは明朝体活字特有のデザイン

なかでも、4月17日の毎日新聞に載っていた東京大の本郷和人先生、青山学院大の小松靖彦先生の意見にはなるほど勉強になりました。また、4月16日の夜のTV番組で、大東文化大の山口謡司先生が「令」の書き方について解説しておられたのもなるほどと思いました。ちなみに、小淵官房長官が掲げた「平成」も、菅官房長官が掲げた「令和」の書も、ともに大東文化大学出身の方が揮毫したそうです。

令

これは手書きをもとにした活字の姿

大東文化は、関東大震災直後の大正12年、東京九段下に、漢学（漢文）の6年制専門学校として、国費で開学したという、発足が官立、のち私立という珍しい沿革を持つ大学です。大正時代の欧風化する風潮に一石を投ずべく、国会で決議して作られた学校だそうです。いまでは入学の難しい大学ではありませんが、むかしは給費制度もあって、優秀な学生が集まっていたそうで、あの世界最大の漢和辞典『大漢和辞典』（全13巻）の編纂作業も、多く大東の学生が担っていたとのことです。

戦後は、書道の大学として有名になりましたが、やはり看板は漢学（漢文）で、四書五経すべての講座を開設しているのは全国どの国立大にもないとか、大漢和の編纂に従事した結果、漢字で書かれたものなら何でも読める（すなわちどんな漢文でも訓読できる）という同大出身の先生がいたりとか、書道を専攻する学生に対して漢文の読める（または漢詩も作れる）書家でなければならない（漢文も読めない字書き職人ではいけない）とか、漢学にかけてはものすごいポリシーとプライドを持った厳しい先生方が多かった大学です（もちろん他の学部学科にもすばらしい先生はそろっていたと思います）。

平成

大学進学を希望するみなさん。大学は、できれば看板学部、看板学科に入るのがいいですよ。この学部が売りなんだ、この研究では日本一なんだ、というポリシーのある学部、学科、ないしは研究者の存在です。その学科には、その道の碩学泰斗（せきがくたいと）が教員として集まっているはず。その分野の施設設備が充実していたり、資料が充実していたりします。

大学の名前だけで学校選びをする人がいます。〇〇大学に入れるんなら、どの学部学科でもいい、という考え方です。かつて早稲田や慶応なんかの志望者にはいました。また、北海道には「お上志向」が強く、国立大学優位の考え方が根強くあります。確かに、早稲田卒、国立大出身、というのは、生涯「聞こえ」はいいでしょう。でも、それだけでは将来自信を持ってその大学が母校だと、語れるだろうか？

また、△△の資格を取れるんなら、どの学校でもいい、という考え方があります。これはこれで間違いではありません。が、第一志望は、自分にとって、本当に入りたい、そこで勉強したいっ！という学校を第一志望にしてほしいと思います。そして学生生活を充実させることこそが大事です。

令和

ただ、理想と現実の折り合い、ということもあります。結果として「入りたい学校」より「入れる」学校となっても、そこで頑張ればいい。高校だって、じつはそうではありませんでしたか？

進路決定って、じつに難しいものです。いろんな価値観、考え方、選択基準、そして理想と現実…。

いろんな先生の考え、意見を聞くこともいいと思います。聞き過ぎて逆に迷ってしまうこともあります。でも、最終的には自分が納得できる道を選ぶことです。そこに向かって、突き進んで下さい。

*「志望理由書」を書く人は、とことん大学の内容を調べ、自分の意志と向き合うことが大切！

個人面談も進んでいることと思います。「添削指導」という受験指導を始めて下さった先生もいます。勉強の方法を聞きに来る生徒、過去問題の収集を始めた生徒、放課後、自学自習に励んでいる生徒も増えました。いい感じで、「受験生」が増えつつあります。ガンバレ、永嶺生。全力で、永嶺！

ほんのお勧め

『ん 一日本語最後の謎に挑む』

「ん」っていう本のタイトルも奇抜だね。でも、今の時代、本はタイトルで売る時代。タイトルのインパクトで勢よく売ろうっていう出版業界の常識なのでしょう。

で、この本。中身も面白いですよ。著者はオモテ面で紹介した、大東文化大の山口先生。この方はほかにも多くの著書があり、どれも読みやすくて面白いです。

◆ [データ] 著者 山口謡司 2010年刊 新潮新書 734円(税込)

『日本語の歴史』

山口つながりで、日本語の本をまず思い出したのは、山口仲美さんのこの本。たいへんためになります。国語、国文学系統を志す人にはお勧め。それ以外でも、高校の古典の勉強に肉付けをしたい人はぜひ。岩波にしてはたいへん読みやすい。埼玉大学教授。

◆ [データ] 著者 山口仲美 2006年刊 岩波新書 886円(税込)



前号で引越した、という話を書きましたが、片付けの最中、いろんな意外なものが出てきて驚きました。

ジョージ・オーウェルの『一九八四』という文庫もその一つ。10年ほど前に村上春樹が『1Q84』という長編を出したときに、似たタイトルで話題になった『一九八四』は、1949年出版の「近未来小説」でした。高校生の頃に読みました。先年、実家を始末したときに、残っていたボクの荷物を引き上げてきた、その段ボールに無造作に放り込まれていました。

チャレンジ！ 四字熟語 VII

★次の空欄に入る適当な漢字を選び、番号で答えよ（または入れよ）。

得点 _____ / 10 点

* 知らなかった言葉は、読み方や意味を調べてみよう。

- | | | | | | | | |
|-----------------|-----|-----|------|----|----|------|---|
| (61) 古色[]然 | ①歴 | ②厳 | ③逸 | ④暗 | ⑤蒼 | 読み方《 | 》 |
| (62) 有職[]実 | ①故 | ②事 | ③堅 | ④写 | ⑤口 | 読み方《 | 》 |
| (63) 悠々自[] | ①的 | ②適 | ③摘 | ④敵 | ⑤笛 | 読み方《 | 》 |
| (64) 金[]玉条 | ①科 | ②日 | ③下 | ④火 | ⑤禍 | 読み方《 | 》 |
| (65) 支[]滅裂 | ①里 | ②離 | ③利 | ④理 | ⑤裏 | 読み方《 | 》 |
| (66) 理[]曲直 | ①否 | ②被 | ③比 | ④秘 | ⑤非 | 読み方《 | 》 |
| (67) [] [] 石火 | [] | [] | 読み方《 | | | 》 | |
| (68) 大胆[]敵 | [] | | 読み方《 | | | 》 | |
| (69) 情[]酌量 | [] | | 読み方《 | | | 》 | |
| (70) 責任転[] | [] | | 読み方《 | | | 》 | |

皐月 May

「皐月（さつき）」は「早苗（さなえ）月」の略だとか、「五月雨（さみだれ）月」を約したものとか、諸説あるようです。「五月雨」とは、陰暦の5月で、いまの梅雨のこと。したがって、「五月晴れ」というのも本来は梅雨の晴れ間のこと。いまの5月のさわやかな晴天日のことを言うようになったのは、後年の解釈です。

1年のなかで、みなさんはどの月、どの季節が好きですか？

風薫る5月、といいますが、この時期はほんとうにさわやかでいいですね。来週からは夏季略装期間にも入ります。

トトロの主人公、さつきちゃんとメイちゃん姉妹も5月生まれなんでしょう。この季節に生まれた人に悪い人はいない…と云いたくなるようなさわやかな気候です。さ、勉強、頑張りましょう！ 勉強時間の増やしどきです！！

☆☆☆ 来週の行事と時間割 ☆☆☆

皐月 5月		行 事 等 ①②は、1校時2校時をあらわします	★時間割を確認しよう						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
20	月	職員会議	6時間						
21	火	テニス・サッカー	7時間						
22	水	陸上・バスケット・バレー・剣道 午前授業	4時間						
23	木	午前授業	4時間						
24	金	午前授業	4時間						
25	土	公務員公開模試(2) 空手							

☆もうすぐ前期中間考査！

(文責 伊丸岡)